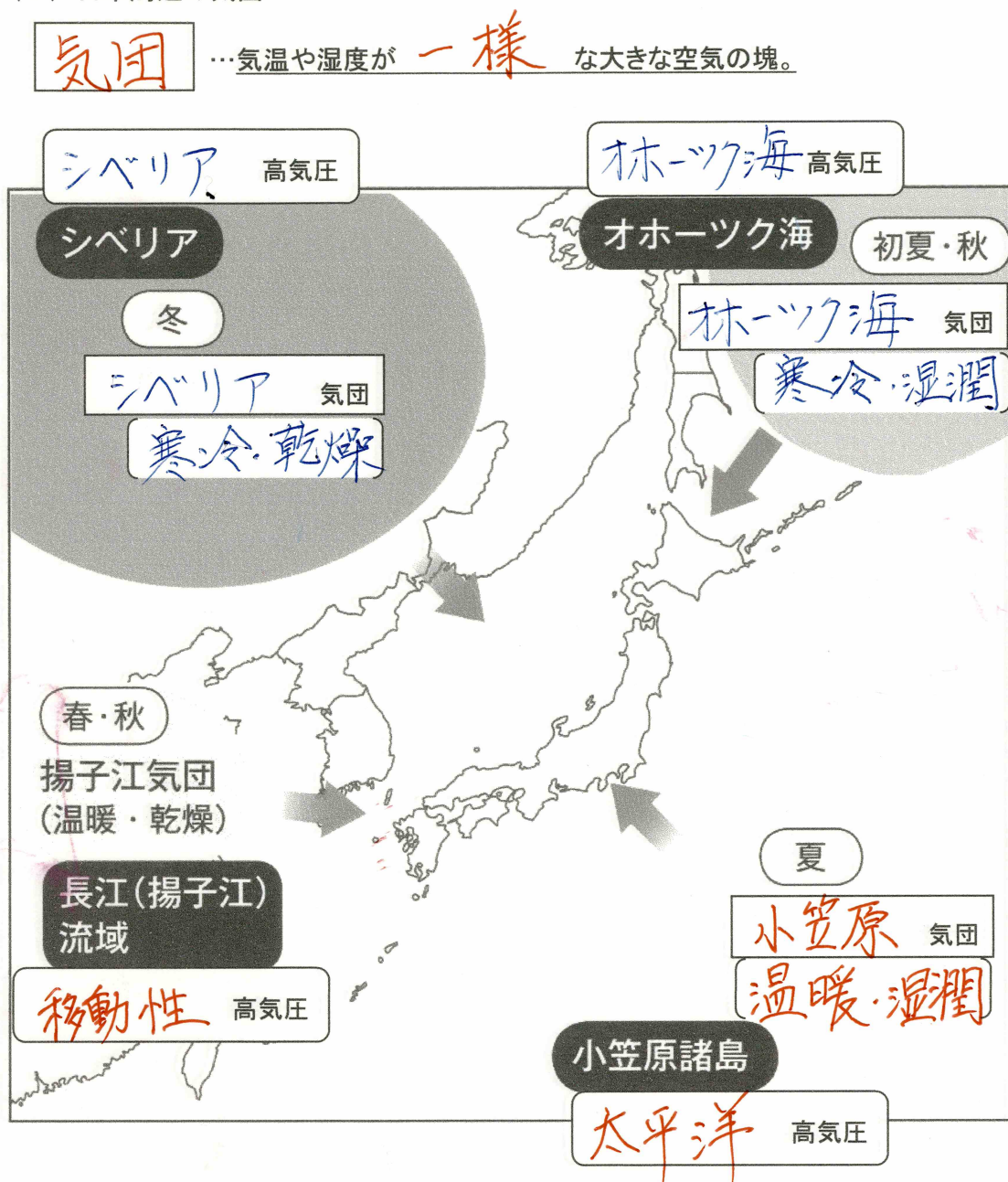


3. 日本の天気の特徴

(1) 日本周辺の気団



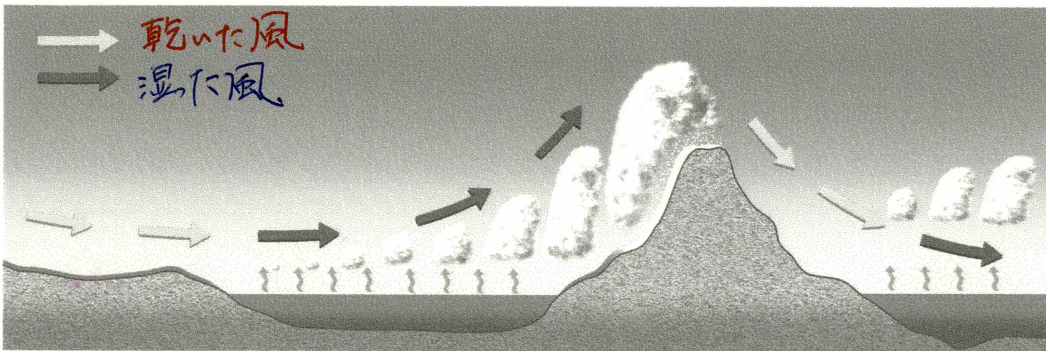
(2) 日本の四季の特徴

①冬の天気

シベリア 高気圧(**シベリア** 気団)が発達するためユーラシア大陸から太平洋に向かって、**乾燥**した**冷たい**風が吹く。

日本はその影響で『**西高東低**』の冬型の気圧配置になり**北西**の季節風が吹く。

日本海側では**雪**が降り、太平洋側では**乾燥**した**晴天**が続くことが多い。



ユーラシア大陸 (日本海) 日本列島 (太平洋)

②春と秋

移動性高気圧が^{つぎつぎに}日本付近を通過するため、**天気がよく変わる**。

③ **つゆ** (^{ぼいう}梅雨)と秋雨 (^{あきさめ})

初夏のころ **小笠原** 気団と **ホーク海** 気団の勢力が同じくらいになりほとんど動かない **停滞** 前線ができる。夏の初めにできるのを **梅雨** 前線といい、夏の終わりにできる停滞前線を **秋雨** 前線という。

④夏の天気

夏は **太平洋** 高気圧(**小笠原** 気団)が発達して、日本は太平洋側から**南東**の季節風が吹き、**高温・湿潤**で**晴れる**ことが多い。

⑤ **台風**

夏から秋に日本列島にやってくる。熱帯低気圧が発達し、風速**17** m/s 以上になったもの。南の海上で生まれ、発達しながら北上し、日本付近で**偏西風**の影響で東寄りに進路を変える。